



## 基本理念

私たちは病む人の立場にたって、  
最新の研究成果に基づく、  
最良の心あるがん医療を提供します。

*The mission of Aichi Cancer Center is to provide patients suffering from cancer with the best, compassionate treatment and care based on leading-edge cancer research.*

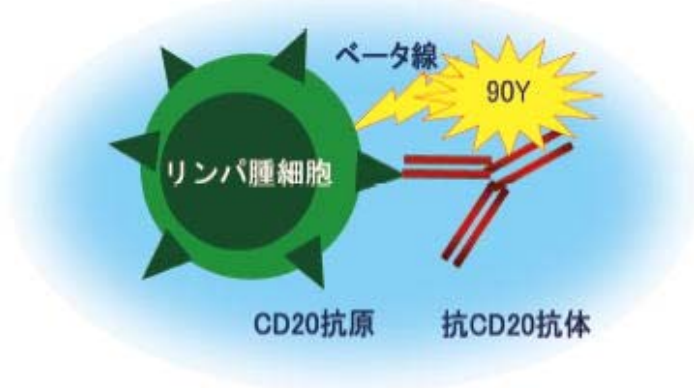
## 「悪性リンパ腫に対する画期的ミサイル療法の導入」

血液・細胞療法部長 森島 泰雄

血液のがんである悪性リンパ腫の画期的新薬であるイブリツマブは、中央病院などで治療研究を行いその効果と安全性が調べられた後、昨年の夏、治療薬として認可されました。わが国で最初に中央病院で用いられ、当面は東海地方では2病院だけで使用可能です。

放射線同位元素(90Y)を結合したモノクローナル抗体を注射すると、がん細胞の標的(CD20抗原)だけに集まり、破壊します。新しい機序の初めての抗がん剤で、言わば、放射線(ベータ線)を積んだミサイル療法で、副作用は少なく、効果が高い薬です。

抗がん剤、放射線治療、造血幹細胞移植療法に加えて、このような新薬を適切に用い、6番目に多いがんである悪性リンパ腫患者さんの治療を目指しています。



## がんの予防に役立つ知見を求めて

—疫学・予防部では—

研究所からの報告

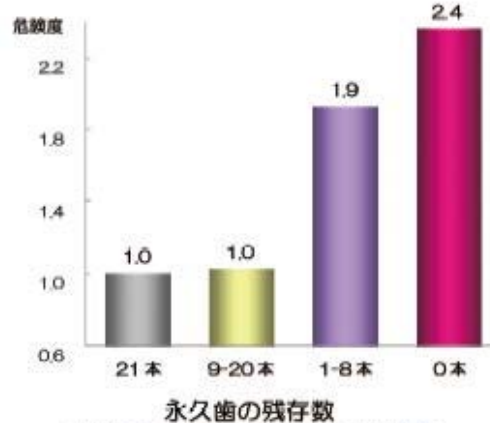
今や日本では男性の2人に1人、女性の4人に1人は生涯のうちでがんにかかる時代になりました。疫学・予防部では、がんにかかることを防いで国民が健康で長生きできるように、がんの発生に関与する要因と、がんの予防に役立つ要因の特定を、ヒト集団を対象とした疫学という研究手段により、精力的に取り組んでいます。研究のデータベースは、がんセンターを受診された初診患者さんで、研究への協力に同意していただいた患者さんの詳細なライフスタイルの情報と、血液およびDNAなどから成ります。最近明らかにした例として、永久歯の本数が残り少ない人ほど飲酒や喫煙の影響を取り除いても食道がんの危険度が高くなること(図1)、青身魚に多く含まれるEPAやDHAは、乳がんの危険度を低下させることを示しました(図2)。このような知見を積み重ねて、1人1人の遺伝的体質とライフスタイルの両面から、その人の特性に応じたがんの予防法が提示できることを目指しています。



研究所  
疫学・予防部

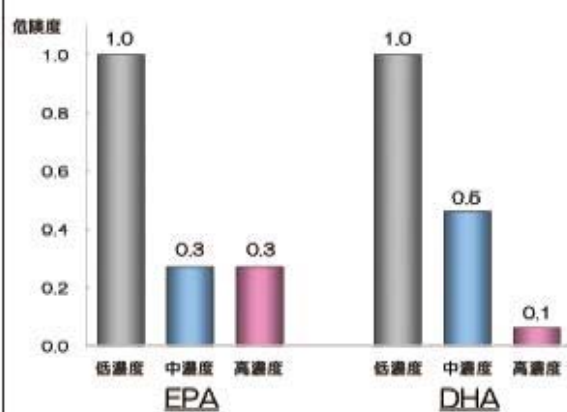
部長 田中 英夫

(図1) 永久歯の残存数と食道がんの危険度



永久歯の残存数が少ないほど、食道がんの危険度が高くなります。歯頸部がん、肺がんでも同じ結果を認めました。歯を失うと、食生活に影響を及ぼし、がんになりやすくなることや、喫煙や飲酒習慣と歯の残存数が関係していることが考えられます。

(図2) 赤血球膜脂肪酸と乳がんの危険度



赤血球膜中のエイコサペンタエン酸 (EPA) やドコサヘキサエン酸 (DHA) の濃度が高いと乳がんの危険度は低くなります。乳がんの危険度を低くするには、EPAやDHAの多い青身魚を摂取することが良さそうです。

## 総合防災訓練を実施しました。

東海地震・東南海地震などの大規模地震の発生を想定した、総合防災訓練を平成20年11月17日(月)に実施しました。



地震により病棟での窓ガラスの破損、けが人の発生による避難誘導及び救護活動を行うと伴に、強い揺れにより途中階で停止したエレベーターから、ストレッチャーや車イス利用の搭乗者を救出する訓練を行いました。



中央病院からの報告

## 形成外科部では



中央病院  
形成外科部

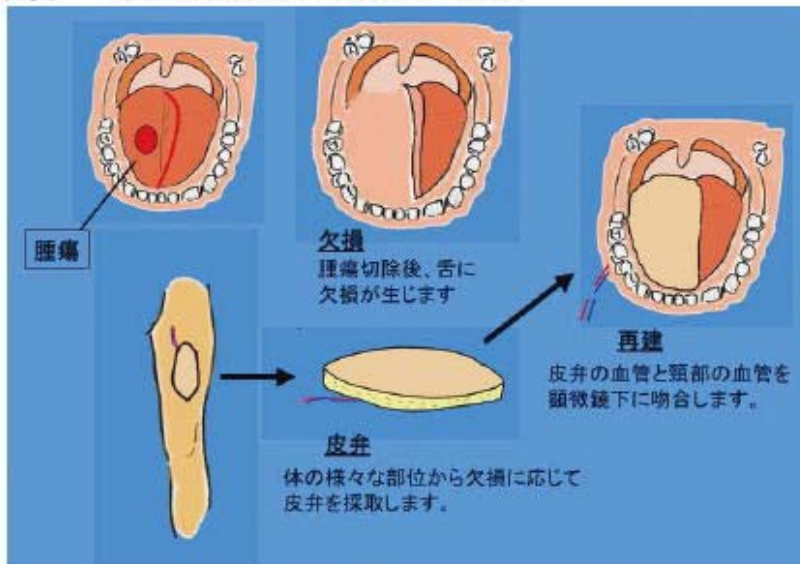
部長 兵藤 伊久夫

形成外科部は、中央病院において本年4月より診療科として開設されました。これまでは、頭頸部外科部に所属し、主に口腔癌や咽頭癌切除後の再建手術を行って参りました。開設に伴い、今まで以上に他科との連携を深め、乳房再建をはじめ当院のニーズに対応した手術を行っています。

形成外科は、身体外表の形状変化に対して、外科手技によって機能・形態を正常に近づけることにより、個人が社会に適応することを目的としています。

たとえば、舌癌により舌の大部分を切除された場合でも、大腿部や腹部の皮膚を含めた組織（遊離皮弁）を移植することにより、残った舌の動きを妨げず、食事や会話をすることが可能になります。また、乳房再建では、一人一人の希望に合わせた再建をこころがけ、乳癌術後の生活の質がなるべく保たれるよう手術を行っています。

今後はリンパ浮腫に対する外科的治療など、よりいっそう当院の需要に即した治療をすすめて行きたいと思っています。



### 診察医の紹介 今回は、呼吸器内科部です。

呼吸器内科では肺がん、胸膜中皮腫をはじめとした胸部腫瘍の診断と治療を担当しています。専門性の高い、患者さんにやさしい医療を心がけていますが、最新の治療を患者さん個々に最適な医療として提供できるようチームを組み頑張っています。



橋田 豊明 部長



吉田 公秀 医師



清水 淳市 医師



小川 紫都 医師



堀尾 芳嗣 医師



朴 将哲 医師



朴 智栄 医師

## 主な診療案内

平成21年1月1日現在の中央病院外来診療担当一覧です。

受付時間：午前8時30分から午前11時30分まで

(自動再来受付機) 午前8時から午前11時30分まで

診療科	月	火	水	木	金
総合初診	波多野	樋田	山雄	森島	中村(常)
消化器内科	山雄(初診) 田近・河合・原	山雄(初診) 水野(伸)・河合 澤木	山雄(初診) 澤木・原	澤木(初診)・中村(常) 山雄(第2・4) 水野(伸)(第1・3・5)	中村(常)(初診) 田近・水野(伸) 高木
呼吸器内科	吉田(初診) 堀尾(再診) 小川(再診・初診)	樋田(初診) 吉田(再診) 朴(将)(再診・初診)	清水(淳)(初診) 樋田(再診) 小川(再診・初診)	堀尾(初診) 清水(淳)(再診) 朴(将)(再診・初診)	(初診交代制) 樋田・吉田・堀尾 清水(淳)・小川・朴(将)
循環器	波多野			波多野	
血液・細胞療法	山本(初診) 田地・鏡味	森島(初診・再診) 山本・大木	鏡味(初診) 田地	田地(初診)・森島 山本・加藤(春)	大木(初診) 鏡味(再診)
薬物療法	室	宇良・高張	室	宇良	室・高張
頭頸部外科	長谷川・花井		長谷川 兵藤(午前のみ)	小澤 寺田(第1・3予約のみ) 花井(第2・4予約のみ) (第5交代制) 長谷川・寺田	寺田
形成外科	兵藤		兵藤	兵藤	
胸部外科	安部	光富(予約のみ) 福井		光富・波戸岡 片山	篠田・光富 波戸岡・伊藤(志)
乳腺科	藤田(初診) 安藤・林(常)	林(常)(初診)・岩田(広) 安藤・藤田	安藤(初診) 岩田(広)・山下	下山(初診)・岩田(広) 藤田・林(常)	岩田(広)(初診) 安藤・山下・藤田
消化器外科	山村(第2・4) 伊藤(誠)(第1・3) 小森(康司)(セ・新患)	金光・三澤 千田	山村・小森(康司) 清水(崇)・二村	佐野・平井(孝) 伊藤(誠)	(予約のみ)
整形外科	杉浦・山田	(予約のみ)	山田		杉浦
泌尿器科	林(直)・小倉・脇田(予約のみ)		脇田・小倉		林(直)・脇田・小倉(予約のみ)
婦人科	水野(美)(初診) 吉田(直)(初診)	中西(初診) 吉田(直)(初診)	伊藤(直)(初診) 吉田(直)(初診)第1・3・5	中西(第1・3・5) 伊藤(直)(初診) 水野(美)(初診)	中西(初診)
放射線診断部	稲葉(初診)・金本		稲葉(初診)・山浦	佐藤	稲葉・名嶋
放射線治療部	古平・富田・古谷	古平・立花	古平・立花・古谷	富田・古谷	古平・富田・立花
専門外来				禁煙外来(予約のみ) 鈴木・田中	リンパ浮腫外来 岩田(博)(第1) 平井(正)(第2~5)

※ 医師名の後の数字は、月の週を表します。

※ 変更(休診)等がございますので、お電話でご確認ください。

※ 再診予約制：診察券をお持ちの方は、診察予約をしてください。 052-764-2911(直通) 午前9時~午後5時(土・日・祝・年末年始除く)

## 交通のご案内

## 地下鉄利用：「自由ヶ丘」②番出口から 徒歩7分

- 名古屋・栄から 所要時間：名古屋から約30分  
東山線「藤ヶ丘」行き乗車、「本山」乗り換え、  
名城線「左回り」乗車、「自由ヶ丘」下車。
- 金山・栄・大曽根から 所要時間：金山から約35分  
名城線乗車、「自由ヶ丘」下車。

## 市バス利用：「千種台中学校」下車 徒歩4分

- 名古屋駅から 所要時間：名古屋駅から約40分  
基幹2系統「光ヶ丘」または「猪高車庫」行き乗車、  
「千種台中学校」下車。
- 星ヶ丘から 所要時間：星ヶ丘から約20分  
星丘11系統「地下鉄自由ヶ丘」行き乗車、  
「千種台中学校」下車。

愛知県がんセンター中央病院 Tel. 052-762-6111 Fax. 052-764-2963

がんセンターNewsは古紙配合再生紙を使用しています。

〒464-8681 名古屋市千種区鹿子殿1-1 ホームページ：http://www.pref.aichi.jp/cancer-center/